

日本競輪学校女子第1回生徒入学試験募集要項

〔一般試験〕

平成22年11月4日

この要項は、財団法人JKA（以下、「本財団」という。）の競輪に係る業務の方法に関する規程（以下、「業務規程」という。）及び事業計画に基づいて行う日本競輪学校生徒の募集に関し、必要な事項を定める。

〔一般試験〕

1. 募集の方針

日本競輪学校において優秀な新人選手を養成するため、心身ともに健全で、かつ、競輪選手として素質豊かな者をひろく募り、厳正な入学試験を実施して入学者を決定する。

2. 募集の回別及び人員

日本競輪学校女子第1回生徒として、

一般試験35名程度（技能試験および適性試験それぞれ10～20名程度）を募集する。

3. 応募資格

次の各号に該当する者とする。

- (1) 日本国内に居住する女子であること。
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）に定める高等学校、中等教育学校、大学（短期大学を含む）若しくは高等専門学校のいずれかを卒業した者、又は平成23年3月31日までに卒業する見込みの者、若しくは、これと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年齢は、平成23年4月1日現在満17才以上であること。
- (4) 以下のいずれにも該当しないこと。
 - ア. 日本競輪学校を卒業した者
 - イ. 競輪選手として登録された者（消除者を含む）
 - ウ. 禁錮（こ）以上の刑に処せられた者
 - エ. 自転車競技法、小型自動車競走法、競馬法、日本中央競馬会法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金以上の刑に処せられた者
 - オ. 成年被後見人、被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - カ. 反社会的勢力との関係が疑われる者
 - キ. その他上記に準ずる事実がある者

4. 応募手続

- (1) 応募手続は、日本競輪学校管理チームにおいて行う。

日本競輪学校管理チーム

〒 410-2402 静岡県伊豆市大野 1 8 2 7

電話 0558-79-0111

- (2) 応募者は、次に掲げる書類に受験料 5,000円を添えて、日本競輪学校管理チームに出願すること。

また、第2次試験については受験の際、日本競輪学校に受験料 7,000円を納付すること。

但し、納付した受験料は、入学試験を受けなかった場合においても返還しない。

◎ 出願書類

- | | |
|---|-----|
| ア. 入学願書 | 1 通 |
| イ. 履歴書(自転車競技その他スポーツ競技の競技歴を含む) | 1 通 |
| ウ. 住民票記載事項の証明書・外国人については登録原票記載事項証明書
(世帯全員が記載されているもので、公示後に発行されたもの) | 1 通 |
| エ. 最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書
(応募締切日以前1年以内に発行されたもの) | 1 通 |
| オ. 健康診断書 | 1 通 |
| カ. 縦4センチメートル、横4センチメートルの脱帽上半身の写真
(出願日以前3月以内に撮影されたもの) | 3 葉 |
| キ. 第1次試験における適性試験の免除を希望する者は、競技成績証明書
及び免除申請書 | 1 通 |

- (3) 応募に必要な書類は、日本競輪学校管理チームに置く。なお、郵送を希望する者は、電話又はメールにて請求すること。

電話 0558-79-0111 (月曜～金曜 9:00～17:00 但し、祝日は除く)

メールアドレス kanri@keirin-autorace.or.jp

- (4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。
- (5) 受験票は、日本競輪学校が入学願書を受理したときに交付する。

5. 応募受付期間

平成22年11月8日（月）午前9時から

平成22年12月20日（月）午後5時まで

特に書類は、締切日までに必着のこと。

6. 試験の科目、方法及び免除

- (1) 試験の科目は、身体検査、人物考査及び技能試験又は適性試験とする。
- (2) 前項の試験科目のうち、技能試験及び適性試験については、受験者があらかじめ選択するものとする。この場合において、入学願書を受理した後における試験科目の選択の変更はできないものとする。
- (3) 試験は、第1次試験及び第2次試験に区分して行う。
- (4) 第2次試験は、第1次試験の合格者(免除者含む)について行う。
- (5) 技能試験において使用できる自転車は、財団法人日本自転車競技連盟が制定している競技規則（2010年4月改定）の第16条に適合するトラック・レーサーとする。ただし、車輪一式は、本財団認定部品により組立てられたものとする。
ヘルメットは、競輪用ヘルメットとする。
- (6) 技能試験において使用できる自転車のギヤ比は、49×15(3.27)以内とする。
- (7) 適性試験について、自転車競技以外のスポーツ競技に関する世界規模の大会及びそれに準ずる大会に出場した者、日本国内で実施される全国規模の大会に出場して第3位以上の成績を収めた者、又はプロスポーツ競技において優秀な成績を収めた者（団体競技も対象）は、第1次試験における適性試験の免除を申請することができる。

但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で2年を経過していないこと。

申請は、入学願書に添えて免除申請書及び、競技成績を証明する競技成績証明書又はプロスポーツ競技者としての実績を証明する書類を提出すること。

免除は、競技成績を審査して決定する。審査の結果については、第1次試験実施の前に通知する。

7. 試験の期日・場所及び試験科目

(1) 第1次試験

①期日（技能） 平成23年1月19日（水）

（適性） 平成23年1月18日（火）

②場所 日本競輪学校

③試験科目

ア. 技能試験

(ア) 自転車による1,000メートルの走行時間

(イ) 自転車による400メートル助走後における200メートルの走行時間

イ. 適性試験

(ア) 垂直跳の跳躍高

(イ) 背筋力計による背筋力

(2) 第2次試験

①期日 (技能) 平成23年2月17日(木)

(適性) 平成23年2月17日(木)～18日(金)

②場所 日本競輪学校

③試験科目

技能試験受験者	適性試験受験者
技能試験 なし	適性試験 ア. 台上走行試験装置による瞬間最高速度 イ. 台上走行試験装置によるクランク軸の 最大回転回数 ウ. 台上走行試験装置による一定時間の 総仕事量
身体検査 業務規程別表第1の「身体検査合格基準」で定める検査項目	
人物考査 口頭試問・適性検査・作文等による考査を行う。	

※ なお、第1次試験及び第2次試験の実施期日及び場所については、諸般の事情により変更することがある。

8. 合格者の発表及び通知

(1) 第1次試験

平成23年1月26日(水)、合格者に対して文書により通知する。

(2) 第2次試験

平成23年2月25日(金)、本財団において合格者を発表する。

同日第2次試験の受験者全員に対して文書により合否を通知する。

9. 入学・卒業の期日

入 学・・・平成23年4月(予定) 卒 業・・・平成24年3月(予定)

10. その他

- (1) 提出した出願書類は返却しない。
- (2) 出願書類提出後に住所変更等があった場合、速やかに日本競輪学校管理チームに連絡すること。
- (3) 試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪学校管理チームまで。